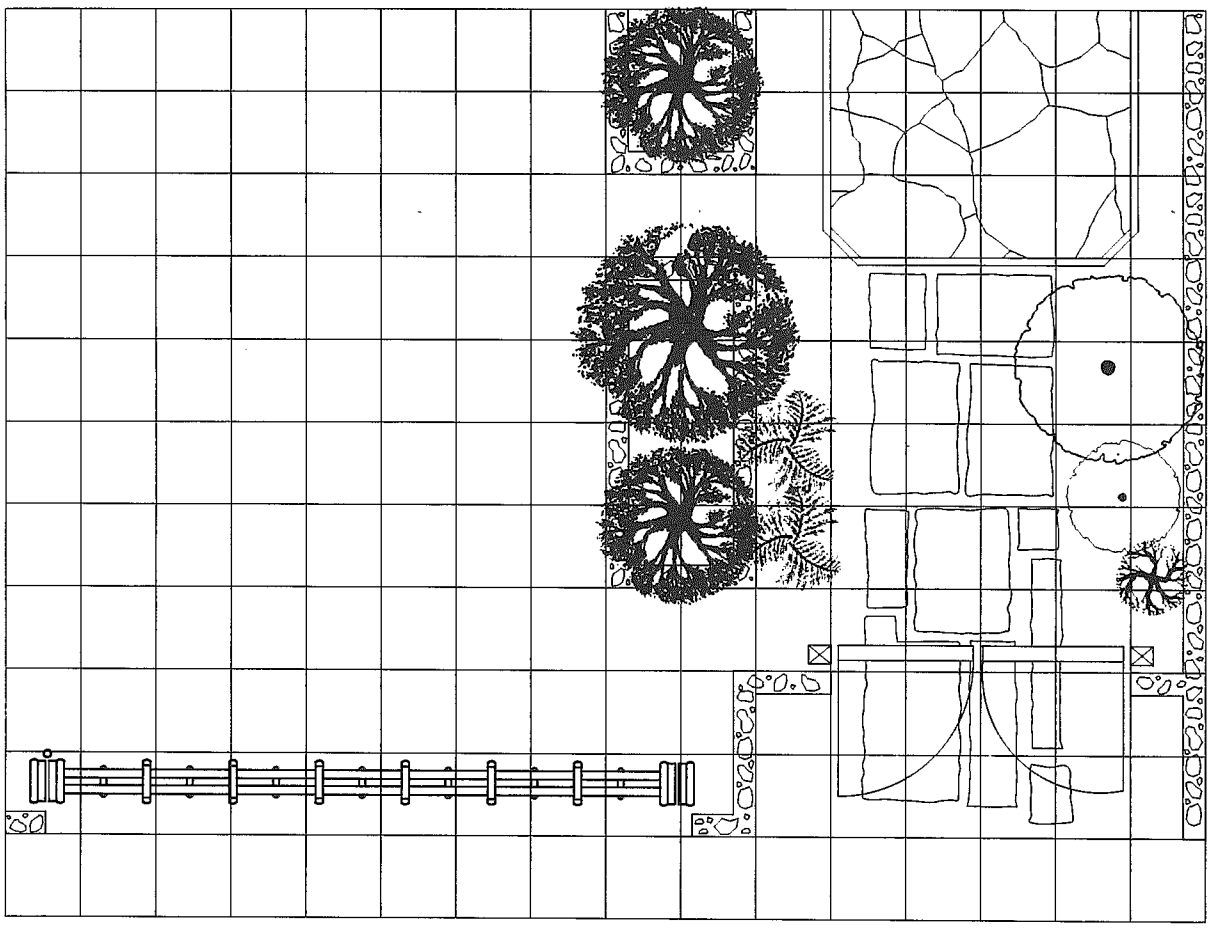
新日軽伸縮門扉

取説番号 ME-1188
改-2

アドニスF型
取付取扱説明書

■ 新日軽伸縮門扉《アドニスF型》をお買上げいただきありがとうございました。
末永くご使用いただくため取付取扱い説明書をよく読んでいただき正しい施工・正しい取扱いをお願いいたします。



新日軽株式会社

■ お客様へ　　取扱いの手引

■《アドニスF型》をお買い上げいただきましてありがとうございました。
いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1 この《アドニスF型》はアルミ製ですが、いつまでもきれいに気持よくご使用いただくため時々、布で表面の汚れを拭き取って下さい。

2 キャスターの走行をよりスムーズにするため回転部の車軸部に適時、注油して下さい。

3 子供などのいたずらで扉に乗って走行させるなど無理な使い方をしますと故障の原因ともなりかねませんのでご注意下さい。

4 《アドニスF型》には落し錠受けがついていますので、扉を開いた時も、閉じた時も、必ず落し錠をお使いください。

5 開閉時に指などをはさまない様に注意してください。

■ 施工店名

■ 注意事項

新日軽のアルミ製品はＪＩＳの表面処理規定を十分クリヤーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異状腐食をおこし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点を注意してください。

①モルタル用に**海砂**を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。

②モルタルやコンクリートの**抽出液**が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。
抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。

③モルタルやコンクリートの**急結剤**は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシュウムや塩素系の化合物・硅酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。

④施工時にアルミ製品の表面に**付着**したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。

⑤アルミ製品と**銅板やラス等**の異種金属が接触しないようにしてください。
接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。

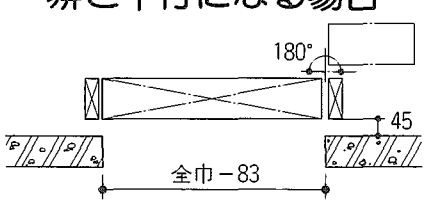
⑥腐食の恐れのある**接着剤や化学薬品**を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

■《アドニスＦ型》キャスター式施工納まり図

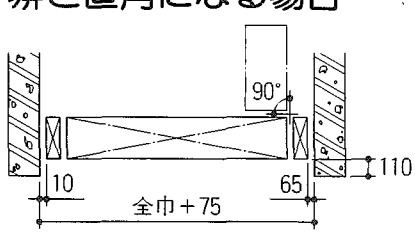
■ 下図に示した以外の納まりの場合などは下図の納まりの組合せによって施工して下さい。

■ 片開き納まり

塀と平行になる場合



塀と直角になる場合

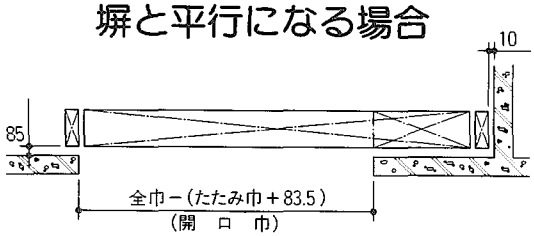


■ キャスターレール式施工納まり図

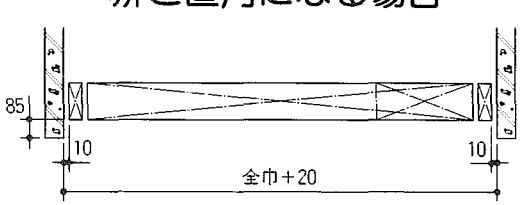
■ 下図に示した以外の納まりの場合などは下図の納まりの組合せによって施工して下さい。

■ 片開き納まり

塀と平行になる場合

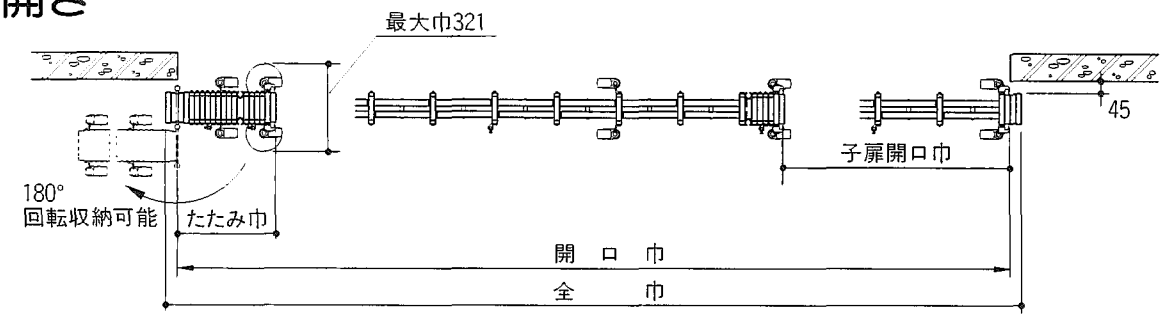


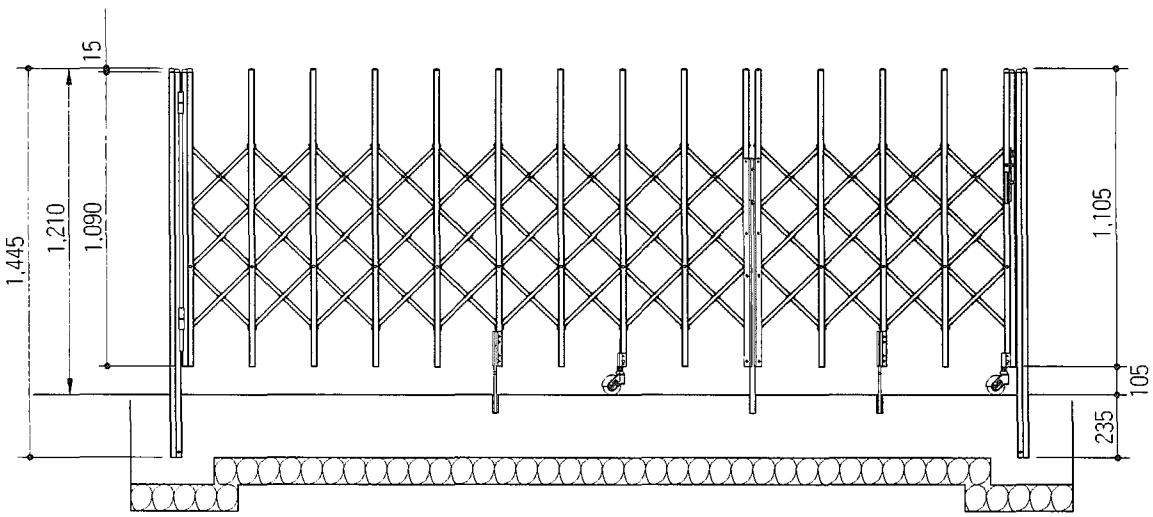
塀と直角になる場合



本体図《アドニスF型》キャスター式

片開き





仕様・部品明細

アドニスF型 キャスター式

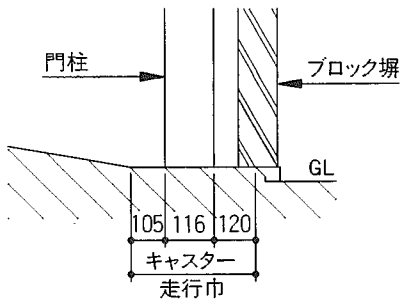
（　）内の寸法は子扉の開口巾です。

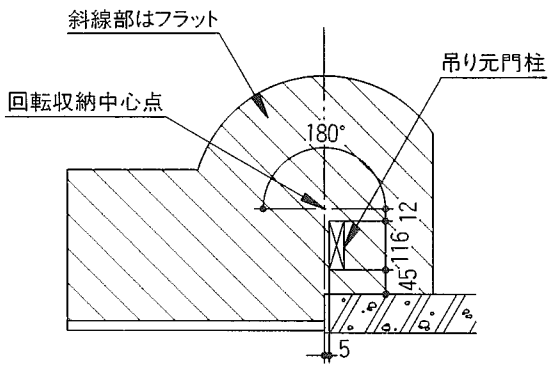
様　式	型　式	全　巾 m/m	開口巾 m/m	たたみ巾 m/m
片開き 親子	27F	2,723	2,639.5(838)	220+108.5
	29F	2,953	2,869.5(838)	240+108.5
	31F	3,183	3,099.5(838)	260+108.5
	34F	3,413	3,329.5(838)	280+108.5
	36F	3,643	3,559.5(838)	300+108.5
	38F	3,873	3,789.5(838)	320+108.5
	43F	4,333	4,249.5(838)	360+108.5
	45F	4,563	4,479.5(838)	380+108.5
	50F	5,023	4,939.5(838)	420+108.5
	52F	5,253	5,169.5(838)	440+108.5
	59F	5,943	5,859.5(838)	500+108.5

部品明細

名　称	略　図	27F	29F	31F	34F	36F	38F	43F	45F	50F	52F	59F
落し錠受け大 φ27.2×70ℓ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
落し錠受け小		2	3	3	3	3	3	4	4	4	4	5
アンカー棒 φ9×200ℓ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
鍵		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

1 はじめに





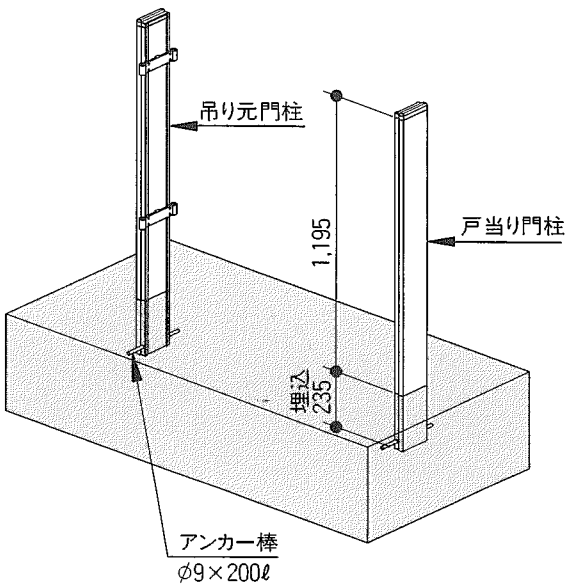
■ 床面の仕上げは本体走行上キャスターの走行巾分はフラットに仕上げて下さい。開けた時本体を回転させる場合は回転半径（本体の縮巾）も考慮に入れて仕上げて下さい。

3 ヒンジ取付方法を参考にヒンジキャップ及びヒンジパイプを引き抜いて下さい。

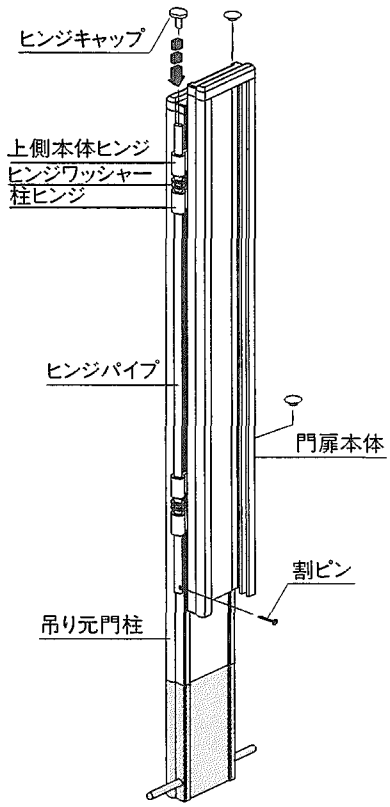
2 門柱の取付方法

■ 門柱埋込位置は、施工納まり図を参照して下さい。門柱は垂直に埋込んで下さい。

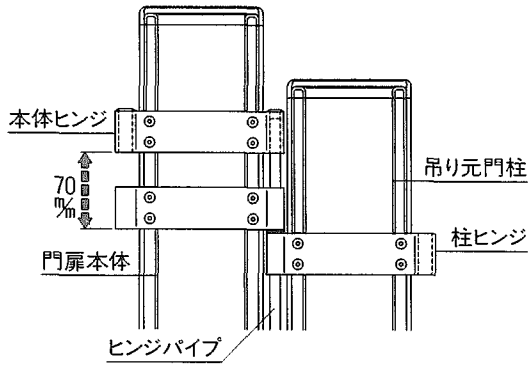
■ 片開き



3 ヒンジ取付方法

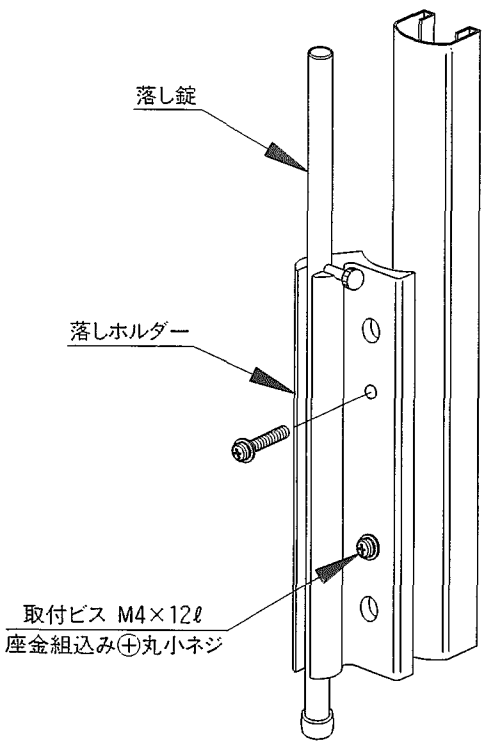


■ 本体の取付けは左図のように柱ヒンジと本体ヒンジの間にワッシャーを２枚ずつ入れヒンジパイプを上側よりヒンジに差し込みます。本体ヒンジにヒンジキャップを差し込みヒンジパイプ下部に割ピンで抜け止めをして下さい。
(ヒンジパイプは回転収納側につけて下さい。)
水はけ等で勾配をつけられる場合も回転収納と同時に門扉本体が70%までスライド可能な方法にしてあります。



4 落し錠の操作方法

《片・両開き共通》



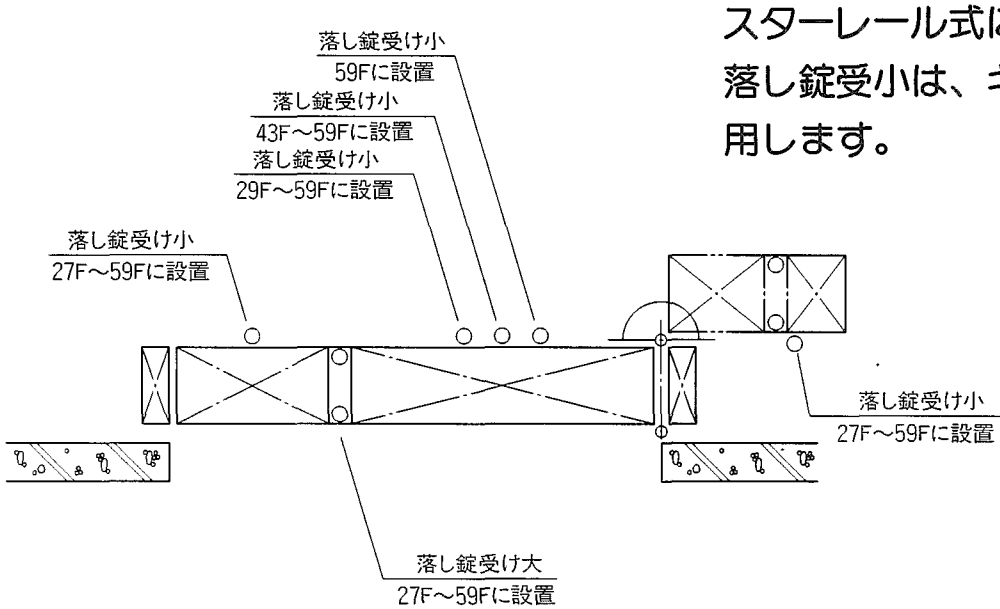
■ 5を参照して落しホルダーを取替えて下さい。
尚、本体を回転収納させた場合は、使い勝手を考慮し取替えて下さい。

〈キャスターレール式使用の場合〉
落しは、不要になります。

5 落し錠受けの設置

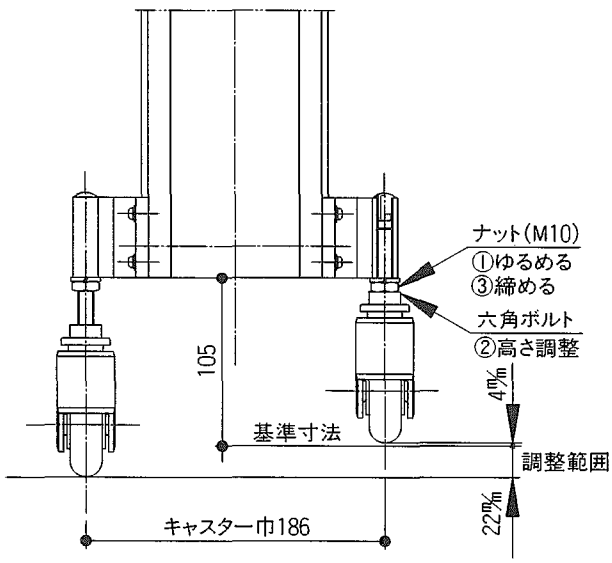
■ 落し錠受けの位置は左図を参照し現物合せで施工する様にして下さい。

（注）落し錠受大は、キャスター式、キャスターレール式に使用します。
落し錠受小は、キャスター式のみ使用します。

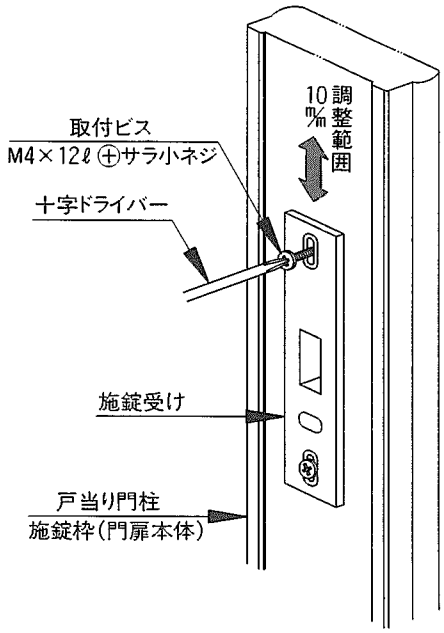


6 キャスターの高さ調整

■ 水はけの勾配等高さの調整が必要な場合は左図のようにキャスターで26㎜まで調整出来ます。
調整方法は図中の番号順にしたがって調整して下さい。

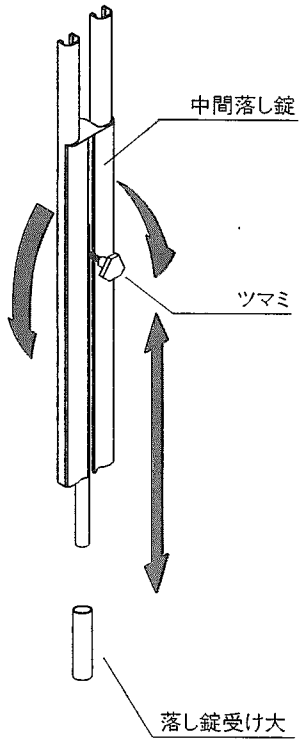


7 施錠受けの高さ調整



■ 施錠合せ等の高さ調整が必要な場合は、左図のように取付ビスをゆるめて施錠受けを上下調整してください。

8 中間落し錠の使用方法



■ 先端開閉の場合
門扉本体の先端部のみを開閉される時には、先端部の落し錠を解錠し中間落し錠は、セットした状態で開閉して下さい。
門扉全体を開閉する場合には、すべての落し錠・中間落し錠を解錠し開閉して下さい。

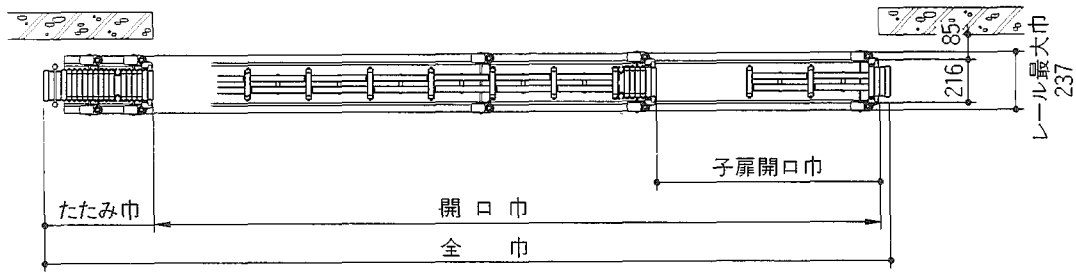
■ ツマミを左の方向に少し回しますと、中間落し錠は自重で下ります。
中間落し錠を上げる時は、ツマミを持って引き上げ右の方向に回してください。

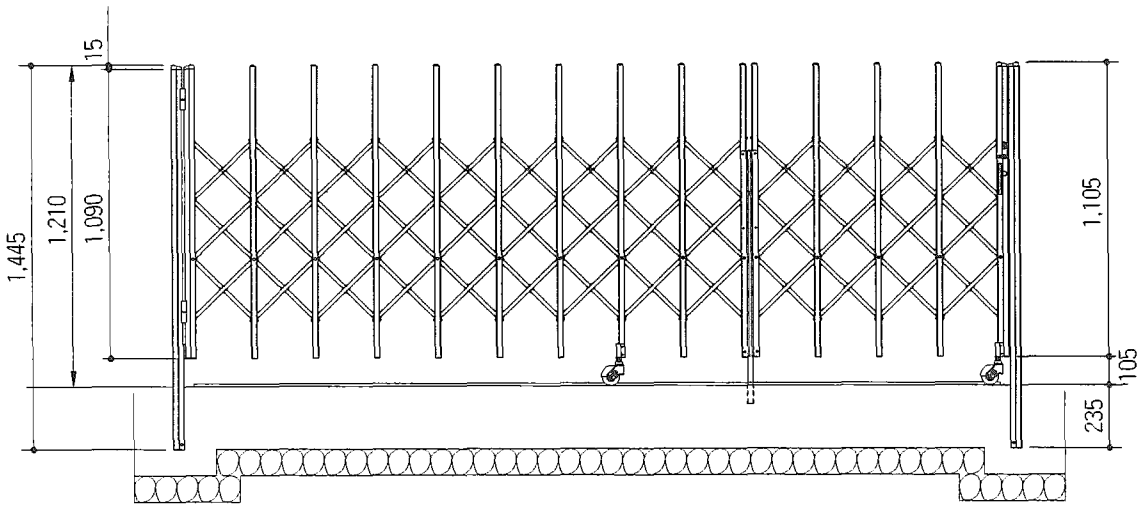
■ キャスター式の取付は完了ですが、キャスターレール式を施工の場合は、次頁以下をよく読んでいただき正しい施工をお願いします。
お客様に正しく取扱っていただくために表紙裏に取扱いの手引きの欄を設けてありますので施工完了後は、表紙の頁は切り離してお客様にお渡し下さい。

アドニスF型 キャスターレール式

本体図

（注）キャスターレール式は、キャスター固定の為回転収納は出来ません。





仕様

〈アドニスF型 キャスターレール式〉 本体は、キャスタータイプと共通

サ イ ズ	全 巾	開 口 巾	た た み 巾
270F (4+7)	2723	2311(838)	220+108.5
290F (4+8)	2953	2521(838)	240+108.5
310F (4+9)	3183	2731(838)	260+108.5
340F (4+10)	3413	2941(838)	280+108.5
360F (4+11)	3643	3151(838)	300+108.5
380F (4+12)	3873	3361(838)	320+108.5
430F (4+14)	4333	3781(838)	360+108.5
450F (4+15)	4563	3991(838)	380+108.5
500F (4+17)	5023	4411(838)	420+108.5
520F (4+18)	5253	4621(838)	440+108.5
590F (4+21)	5943	5251(838)	500+108.5

（ ）内の寸法は子扉の開口巾です。

部品明細

■ アドニスF型 レール部品拾い出し表

本体は、キャスタータイプと共通

呼称		レール								レール取付部品		キャスター連結部品		回転止メヒンジパイプ	レール切詰用部品
		900L	1000L	1250L	1400L	1550L	1700L	1850L	2150L	1セット用	2セット用	2本入り	3本入り		
親子開き	270F (4+7)		1			1				1		1		1	(1)
	290F (4+8)			1		1				1		1		1	(1)
	310F (4+9)		3								1	1		1	(1)
	340F (4+10)		2	1							1	1		1	(1)
	360F (4+11)		1	2							1		1	1	(1)
	380F (4+12)							2		1			1	1	(1)
	430F (4+14)				3						1		1	1	(1)
	450F (4+15)		1				2				1		1	1	(1)
	500F (4+17)		1				1		1		1		1	1	(1)
	520F (4+18)						3				1		1	1	(1)
	590F (4+21)							2	1		1	2		1	(1)

施工順序

■ アドニスABC型、キャスターレール式、取付取扱説明書（取説番号ME-1095）を参照の上、施工、取扱いをお願いいたします。